



ひだか 商工会だより

平成 22 年 8 月 31 日 (第 75 号)

プレミアム商品券再販売で完売

八月二十六日に再販売したプレミアム商品券は、予定通り一億二千万円分全てを完売しました。

七月十五日に販売したプレミアム商品券は、予定販売数を下回ったため、七月二十六日に再販売することにしました。二十六日の再販売では、初回と同じく富川公会堂など四ヶ所で販売し、一億二千万円分全てが午後十二時三十分までに完売となりました。

昨年度末にプレミアム商品券を購入できなかった町民たちの苦情を考慮し、**一人五セット**(一セット一万円で千円の商品券が十二枚綴り)から、**一世帯あたり五セット**に販売を制限しました。

前回十五日の購入者も再度購



入できるとあって、富川地区の販売所となった富川公会堂には販売前から約二百人の住民が長蛇の列を作り、千八百セット用意した商品券は午後十二時半過ぎまでに完売。他の会場では発売一時間程度で完売したため富川会場に駆けつけ購入した住民もいました。

プレミアム商品券は町内百五十三の事業所で九月三十日まで使用することができま。また、期間終了後、抽選引換券に印字された番号で秋の味覚品が当たる「**ドリ**

ムWチャンス抽選会」も実施されます。

パート職員募集

商工会では、次の内容で臨時職員を募集しています。

- 一 職種 パートタイマー
- 二 勤務内容 一般事務
- 三 採用人員 一名
- 四 賃金 日給制で商工会の規定によります
- 五 勤務開始 九月上旬より
- 六 勤務時間 午前九時～午後四時まで(月・水・金)
- 七 勤務場所 商工会支所(日高地区)
- 八 応募方法 九月十日までに写真を貼付した履歴書を郵送または商工会支所まで持参願います。

労働衛生週間の実施

浦河労働基準監督署

労働者の健康管理や職場環境の改善等の労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、

職場での自主的な活動を促して労働者の健康の確保等を図ることを目的に、「全国労働衛生週間」を実施しています。期間は毎年十月一日から十月七日までを本週間、九月一日から九月三十日までを準備期間として行います。

本年は、近年、過重労働による健康障害やメンタルヘルス対策などの健康問題が重要な課題となっていることを踏まえ、心の健康維持・増進 全員参加でメンタルヘルスをスローガンとして展開します。

また、近年は、定期健康診断の有所見率が年々増加し、平成

二十一年度には全国で五十二・三％に上がり、浦河署管内においては、六十三・二％と六割を超えていることから、有所見率の改善に向けた取り組みが必要となるようです。

本週間を契機として、事業場における労働衛生意識の高揚が図られ、また、労働者に対する保健指導、健康教育等の取り組みを促進し、定期健康診断の有所見率の改善が図られるよう呼びかけています。

小規模企業の経営上の課題に関する実態調査報告書

先月号の「経営課題（売上、費用、資金繰り）」や「融資制度」等現況の解析に続き、調査内容についてお知らせします。

経営上の課題で特に重要な項目
・売上の減少、低迷九十・五％

・経費負担の増加五十三・七％
・資金繰りの悪化四十一・七％
・設備 二十九・六％
・後継者問題 二十三・六％
・従業員 二十一・八％
・無回答 〇・六％

全体の九十％以上が「売上の減少、低迷」を挙げており、最も重要な課題であると推察できる。次いで「費用の負担」「資金繰りの悪化」が続く。

業種別クロス集計

上位三項目と順位は、全業種で全体とほぼ同様であるが、製造業、飲食店・宿泊業、サービス業では「設備」が「資金繰りの悪化」を上回って二位である。
・「売上の減少」は、全業種で八十五％以上見られる。

「費用負担の増加」は、建設業、小売業で高い。
「資金繰りの悪化」は、建設業、小売業で高い。
「設備」は、製造業、飲食店・

宿泊業、サービス業、その他で高い。
・従業員」は、建設業、製造業、卸売業、サービス業で高い。
従業員数クロス集計
上位三項目と順位は、全従業員で全体と同様である。

・「売上の減少・低迷」は、従業員数が少ないほど高い。
・費用の負担の増加」は、六名以上で高い。
・資金繰りの悪化」は、六名十名で高い。

・「設備」は、従業員が多いほど高い。
・従業員」は、従業員が多いほど高い。
・後継者問題」は、五名以下で高い。

営業年数別クロス集計

上位三項目と順位は、全営業年数で全体と同様である。
・「売上の減少、低迷」は、十一年以上で高い。

・費用負担の増加
「従業員」は、十年以下で高い。
・「資金繰りの悪化」
「後継者問題」は十一年以上で高い。

満点カードを競馬場で

もんちゃんカード会

競馬場の振興を目的に、満点になったもんちゃんカードを競馬場内にある店舗で使用できるイベントを実施しています。

通常満点カードは、加盟店で**三百円**（当りマーク一個につき三十円）で使用できますが、これを競馬場内の店舗にて**四百円**（**当りマークは換算されません**）で使用することができます。

使用できる競馬場の店舗は次のとおりです。

・サンセク売店
（そば・うどん・カレー・ソフトクリーム他）

・ハナマル
（牛丼・ハンバーグ・ホットドック・フランクフルト他）
・うま八
（まつ川寿司・たこ焼き・チーかま・ピザ他）

・振興公社売店

（野菜・果物等農産品）

・パサバ

（お土産用菓子・ドーナツ

ツ・ケーキ・ラ

ーメンプリン

他）

・キャロット

（ジンギスカ

ン・やさい他）

使用期間は九月の競馬開催日まで。

農商工連携セミナー

in日高

北海道振興局

商工会にご連絡くだ

さい。申込用紙をファッ

クスします。

申込期日 九月十七日まで

北海道振興局では、管内産品の活用の可能性の提案や他地域での優良事例及び食品加工の技術的な手法を学ぶことを目的として「農商工連携セミナーin日高」を開催します。

日高管内の魅力ある農畜水産物やそれらを加工した優れた製品の販路拡大、また活用の可能性を秘めた未利用資源などによる新商品開発を促進するため、

国の中小企業支援策として積極的に推進している「農商工連」をキーワードとして行われるものです。

日時 九月二十八日（火）午後一時～午後三時三十分

場所 浦河ウエリントンホテル

二階ウエリントンホール

申込方法 参加ご希望の方は、

経営革新塾（MG活用コース）開催のご案内

北海道商工会連合会では、平成二十二年度創業育成事業「経営革新塾」の参加者を募集しています。

中小企業も従来のままの取り組みでは生き残ることが困難になっており、経営革新により新たな事業展開を行っていくことが不可欠になっています。そこで、MQ会計の手法を活用して、

経営革新戦略、新しい経営思想によって、改革するための実践的な知識・ノウハウの体得を支援するために行われます。

開催日時 九月十八日・十九



日・二十日の三日間

開催場所 北海道商工会連合会

研修室 札幌市中央区

北一条西七丁目プレス

トーンビル四階

募集人員 三十名

受講料 五千円(税込・三日間)

申し込み 電話・ファックス

その他 経営革新塾のカリキュラムや詳細、申込用紙は商工会にありますので、ご希望の方は申し出下さい。

中小企業応援センター

北海道商工会連合会

中小企業応援センター事業とは、中小企業を対象とした経済産業省の新しい施策で、中小企業の皆さまが日常的に商工会等の地域の支援機関を利用して、高度・専門的な経営課題に対応するために、支援機

関からの要請があった場合や直接応援センターに相談があった場合に、専門家(中小企業診断士等)の派遣等を行うものです。

支援メニュー

【専門家派遣】

中小企業の皆さまからのご相談や支援機関からの要請に応じて、当センターのコーディネーターが経営課題の解決に最適な専門家を選定し、派遣します。

【窓口相談】

応援センターに相談窓口を開設して専門家を配置し、中小企業の皆さまの課題を把握したうえで、支援を行います。

【セミナーの開催】

農商工等連携や事業承継等専門的な支援課題については、セミナーを開催して課題解決に有益な情報を提供します。

支援課題

(一)新事業展開



経営革新

中小企業の新事業展開に向けた計画策定等を支援。

地域資源活用

地域の資源を活用した新商品開発や販路開拓等を支援。

農商工等連携

農林漁業者と連携して、中小企業が新商品開発や販路開拓等を行う際に必要な支援。

新連携

分野を異にする事業者が連携し、経営資源を組み合わせて新事業活動を行う際に必要な支援。
(二)創業、事業再生及び再チャレンジ

創業を目指す方、中小企業の事業再生、事業転換や再起業を

支援。

(三)事業承継

親族内及び親族外への事業承継の際の課題について中小企業者や後継者を支援。

(四)ものづくり支援

中小企業のものづくりの高度化を支援。

(五)新たな経営手法への取組み

Ⅱ を活用した管理会計の導入等によって、経営課題の経営力強化把握や経営計画の策定が可能な仕組みの構築等を支援。

知的資産経営: 中小企業が有する技術や創造力等の無形の資産(知的資産)を活用する取組みを支援。

支援をご希望される方は、お気軽にご相談ください。